地盤工学会関東支部栃木県グループ勉強会【H30_12_13】 アンケート集計データ

アンケート回答者数 15

Q1.本日の講演会について、ご感想をお聞かせください。

	回答数	割合
(1)たいへん良かった	13	86.7%
(2)まずまずだった	1	6.7%
(3)期待ほどではなかった	0	0.0%
(4)期待はずれであった	0	0.0%
(5)その他	0	0.0%
無回答	1	6.7%
合計	15	

※小数点第2位で四捨五入している為、合計100%にならない場合があります。

- Q2.本日の講演会のなかで、特に参考になったものをお聞かせください。
 - (1) 『Iot(センサーネットワーク) とロボット(UAV) が造る新しい土木技術』

講師: 茨城大学工学部・特命教授・ICTグローカル教育研究センター副センター長 齋藤 修 氏

- •UAVによる現状の話しが聴けて理解度が高まった
- ・今後のハードとソフト両面での発展の可能性と量子コンピュータが楽しみ
- ・とても分かりやすい内容で今後の仕事に役立てたいと思った
- •アイボの話しが一番印象深かった
- 内水氾濫監視の話しは有意義な内容だった。
- ・防災情報の徹底と教育は重要な課題であると再認識できた
- ・ICT適用のイメージが分かった
- ・AIを用いた河川氾濫予測
- ・AIを土木技術に導入するためのアイデアのきっかけが得られた
- ・異種混合学習による統計的防災システム
- ・インバリアント分析と画像解析による降雨予測
- ・センサーの小型化性能向上とネットワークとの連携が大きく進化しているのが分かった
- ・防災教育に対しての有効性
- ・収集した地下水位データの災害予測利用
- ・未来への期待が持てた
- (2) 『建設土木業界の現状と生産性を向上させる最新技術』

講師:コマツカスタマーサポート(株) 柴山 欣也 氏

- ・技術革新のプレゼンテーションを実際に目にでき感動した
- ・テーマ「現場に未来がやってくる」はとても魅力を感じた
- ・ビデオと解説で最先端の測量、施工計画、建機の制御等に目を見張るものがあった
- 技術開発に要した費用とそれを導入しようとしたときの投資と人材教育に対し中小企業の悩みが 大きくなる気がした
- 点群について
- 最新技術について
- Edge Box TRUCK VISION
- ・先進的な技術の説明が多く、自社での開発に役立てたい
- ・マシンガイダンス
- ・ダンプ運行管理について
- ・3次元測量の有用性を理解できた
- ・エブリデイドローンの合理性にとても驚いた
- エブリデイドローンを体感してみたい

Q3.今後どのような行事を希望されますか?(複数回答あり)

	回答数	割合
(1)講演会	3	20.0%
(2)勉強会	4	26.7%
(3)先進事例の発表・展示	5	33.3%
(4)基礎的な勉強会等	3	20.0%
(5)その他	1	6.7%
無回答	6	40.0%
合計	22	

(4)·AI、情報処理分野

Q4.(公社)地盤工学会会員になることを検討されますか?

	回答数	割合
(1)会員です	9	60.0%
(2)正会員(個人)になることを検討します	0	0.0%
(3)法人会員になることを検討します	0	0.0%
(4)その他	3	20.0%
無回答	3	20.0%
合計	15	

- Q5.地盤工学会関東支部栃木県グループに対するご意見又、今回の講習会でお気づきの点がありましたらお聞かせください。
 - ・最近の情報と技術を知れてとても勉強になった
 - ・今回の講習会は今後の活動に有効な内容だった
 - ・とてもいい内容だったので地盤工学会の講習会や勉強会をもっとPRしていってほしいすごくもったいない